

令和2年8月25日

薬局開設者及び管理薬剤師 各位

主催：公益社団法人新潟県薬剤師会
会長 佐藤 宏之
共催：公益社団法人日本薬剤師会
会長 山本 信夫

**健康サポート薬局に係る研修
「健康サポートのための多職種連携研修会」(研修会A)の開催について(ご案内)**

平素より、当会運営にご理解を賜り、誠にありがとうございます。

さて、当会は「健康サポート薬局」の整備に向け、研修実施機関である日本薬剤師会と共催で、「健康サポート薬局」への常駐が求められている研修修了薬剤師となるために必要な技能習得型研修として、例年、標記研修会を開催しています。

今年度は下記の要領で開催いたします。受講を希望される方は受講申込書に必要事項を記載し、メール(moushikomi@niiyaku.or.jp)またはFAX(025-281-7735)にて10月1日(木)までにお申込ください。なお、定員に達し次第、受付を終了いたします。お早めにお申込みください。

記

- 日時：令和2年10月25日(日) 12:30~17:10
- 場所：朱鷺メッセ・新潟コンベンションセンター メインホール
(新潟市中央区万代島6-1、TEL 025-246-8400)
- 対象：健康サポート薬局の届け出をし得る業務体制を有する、あるいは、既に届け出ている薬局、又は、健康サポート薬局の意義を理解し、健康サポート薬局として地域住民の健康の保持増進に貢献する意欲のある薬局薬剤師等
- 定員：200名(定員に達し次第、受付終了といたします。)
- 受講料：5,000円(ただし、当会会員は3,000円)
- 内容：別添のとおり
- 受講に当たって：
 - 予め、薬局の所在する地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源について把握した上でご出席ください。
 - 筆記用具として多色ペン、ラインマーカーなどをご持参ください。
 - 当日、所定のレポートを作成、ご提出いただき、確認完了後「受講証明書」を交付いたします(遅刻・早退された場合、受講証明書は交付できません)。日本薬剤師研修センターの研修受講シールは発行いたしません。
 - 健康サポート薬局の届け出の際には研修修了証のほか研修修了薬剤師が常駐する旨の勤務体制が確認できる資料が必要とされています。また、個々の薬剤師が研修を修了しても、薬局としてこの基準を満たしていなければ健康サポート薬局として届け出はできません。「健康サポート薬局」に関する基準、研修の全体像等については、県薬又は日薬ホームページ等をご参照の上、お申込みくださいますようお願いいたします。
 - 県薬会員の方は、受付時に県薬会員証をご提示ください。
 - 発熱や咳等の症状が見られる方はご入場をお断りいたします。当日会場にて検温させていただきます。
 - 研修会場では必ずマスクを着用の上、ご来場時に手指の消毒をお願いします。また、グループワークを行う際は、フェイスシールドをご着用いただきます(消毒用アルコール、フェイスシールドは主催者側で用意します)。
- お問い合わせ先：

公益社団法人新潟県薬剤師会 事務局 担当：齊藤、長谷川 電話025-281-7730

※「健康サポートのための薬剤師対応力向上研修会」(研修会B)は令和2年11月29日に開催予定です。

新潟県薬剤師会 事務局 行
(送付文不要)

メール：moushikomi@niiyaku.or.jp

FAX：025-281-7735

「健康サポートのための多職種連携研修会」(研修会A)

受講申込書

月 日

ふりがな	
氏名	
薬剤師名簿登録番号	
会員区分	会 員 ・ 会員以外
勤務先名	
電話番号	
メールアドレス	
実務経験の年数	

* 記入いただいた個人情報は、健康サポート薬局に係る研修会の実施の目的でのみ、新潟県薬剤師会及び本研修実施機関において使用いたします。

申込み期限：令和2年10月1日(木)

～ 健康サポート薬局研修 ～
健康サポートのための多職種連携研修会【研修会A】 次第（案）

日 時： 令和2年10月25日（日）12時30分～17時10分

場 所： 朱鷺メッセ・新潟コンベンションセンター メインホール

主 催 公益社団法人新潟県薬剤師会

共 催 公益社団法人日本薬剤師会

開会挨拶（12：30～12：35）

新潟県薬剤師会 会長 佐藤宏之

1. 健康サポート薬局の基本理念

（1）健康サポート薬局の基本理念（12：35～13：08【23分】）

日本薬剤師会 会長 山本 信夫（DVD講義）

（2）健康サポート薬局の理念：地域包括ケアシステムに対応した薬局・薬剤師

「私たちが目指す健康サポート薬局の姿（仮）」（13：08～13：15【17分】）

新潟県薬剤師会 副会長 荻野構一

（3）グループ討議：薬局が地域の資源とどのように繋がるか（13：15～13：35【20分】）

進行：新潟県薬剤師会 医薬分業委員会本部委員 田中友康

2. 当該地域の医療・保健・健康・介護・福祉等の資源と役割の現状

（1）新潟県における健康課題と健康増進施策等について（仮）（13：35～14：05【30分】）

新潟県福祉保健部健康対策課健康立県推進班 ご担当者 様

（2）他職種等の取り組みについて～健康サポート薬局との連携を探る～

1）「新潟県労働者福祉協議会の取り組みについて」（14：05～14：25【20分】）

新潟県労働者福祉協議会 専務理事 間 英輔 様

2）「日本健康運動指導士会新潟県支部の取り組みのご紹介」（14：25～14：45【20分】）

日本健康運動指導士会新潟県支部 支部長 佐藤敏郎 様

（3）新潟県における医療・保健・健康・介護・福祉等の資源について（14：45～14：55【10分】）

新潟県薬剤師会 副会長 荻野構一

＜ 休 憩 ＞

3. 演習：地域包括ケアシステムの中で健康サポート薬局としての役割を發揮するための

各職種・機関との連携による対応等に関する演習

演習進行：新潟県薬剤師会 医薬分業委員会本部委員 田中友康

（1）ケーススタディ（15：05～16：05【60分】）

（2）発表（16：05～16：25【20分】）

（3）演習のまとめ（レポート作成）（16：25～16：35【10分】）

4. まとめ「私たちの目指す健康サポート薬局の姿」

進行：新潟県薬剤師会 医薬分業委員会本部委員 田中友康

（1）グループ討議：健康サポート薬局として今私たちに何ができるか（16：35～16：45【10分】）

（2）発表（16：45～16：55【10分】）

（3）まとめ（レポート作成）（16：55～17：05【10分】）

閉会挨拶（17：05～17：10）

新潟県薬剤師会 常務理事 笠原敦子